

地域緩和ケア研究会

第31回 高齢者ケア部会

高齢多死の時代を迎え、人生の最期のときを過ごす場所は重要な課題となっており、病院か在宅かという選択だけでなく、施設で最期を迎える方も増えています。そこで、今回は施設での看取りについて考えることとしました。施設での看取りを実践しておられるメゾン二宮の皆様からケアの実際、ご本人の思いやご家族の思い、それに対するスタッフの思いなどをご報告いただき、これからの看取りのあり方について皆さまと共に考えていきたいと思います。ご参加をお待ちしております。



日時 2018年10月10日(水)18:30~20:00

会場 日野原記念ピースハウス病院 2階 視聴覚室

これからの看取りのあり方とケアのネットワーク —施設における看取りの実際から考える—

報告者 社会福祉法人 一燈会 メゾン二宮

司会 訪問看護ステーション中井 山本典子



参加費：無料

申込方法：下記の申込書にご記入の上10/8(月)までにFAXにてお送り下さい

連絡先：ピースハウスホスピス教育研究所
〒259-0151 中井町井ノ口 1000-1
TEL0465-81-8904 FAX0465-81-5521

至 県
平 道
塚 7
7

駐車場：お車の方はB駐車場をご利用下さい。



日本財団
The Nippon Foundation

助成

地域緩和ケア研究会 高齢者ケア部会 2018年10月10日 申込書

施設名

出席する方のお名前をご記入ください。

氏名	職種	氏名	職種

10/8(月)までにFAXにて送信して下さい FAX 0465-81-5521